

## 5 自由意見・提案（自由記述式）

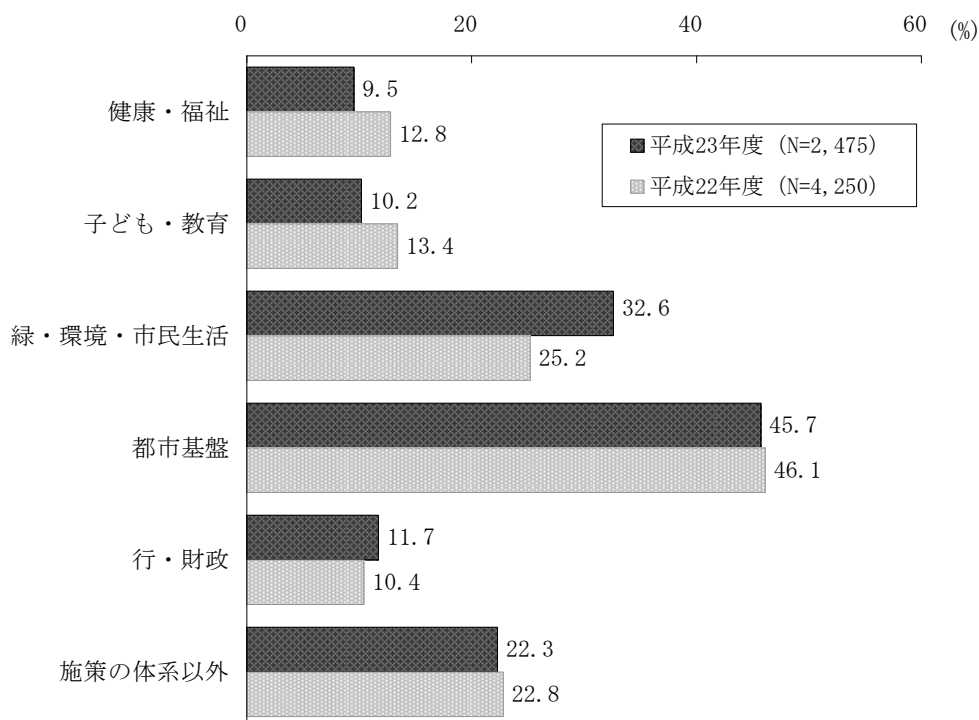
アンケート用紙に「市政に関する具体的なお意見・ご提案がありましたら、ご記入ください」と掲載して、自由に記入していただきました。記入者総数2,475件（記入意見・提案総数は3,946件）で、アンケート回答者総数の29.6%になります。

各人の回答については、内容ごとに、「武蔵野市第四期長期計画・調整計画」における施策体系の項目に当てはめて分類し、それぞれコード化して集計しました。

### （1）分野別比較

図表19 自由意見・提案：分野別（5分類）

分野	年度等	平成23年度		平成22年度	
		回答者数	%	回答者数	%
健康・福祉		235	9.5 %	542	12.8 %
子ども・教育		252	10.2 %	569	13.4 %
緑・環境・市民生活		806	32.6 %	1,072	25.2 %
都市基盤		1,130	45.7 %	1,961	46.1 %
行・財政		289	11.7 %	441	10.4 %
施策の体系以外		553	22.3 %	968	22.8 %

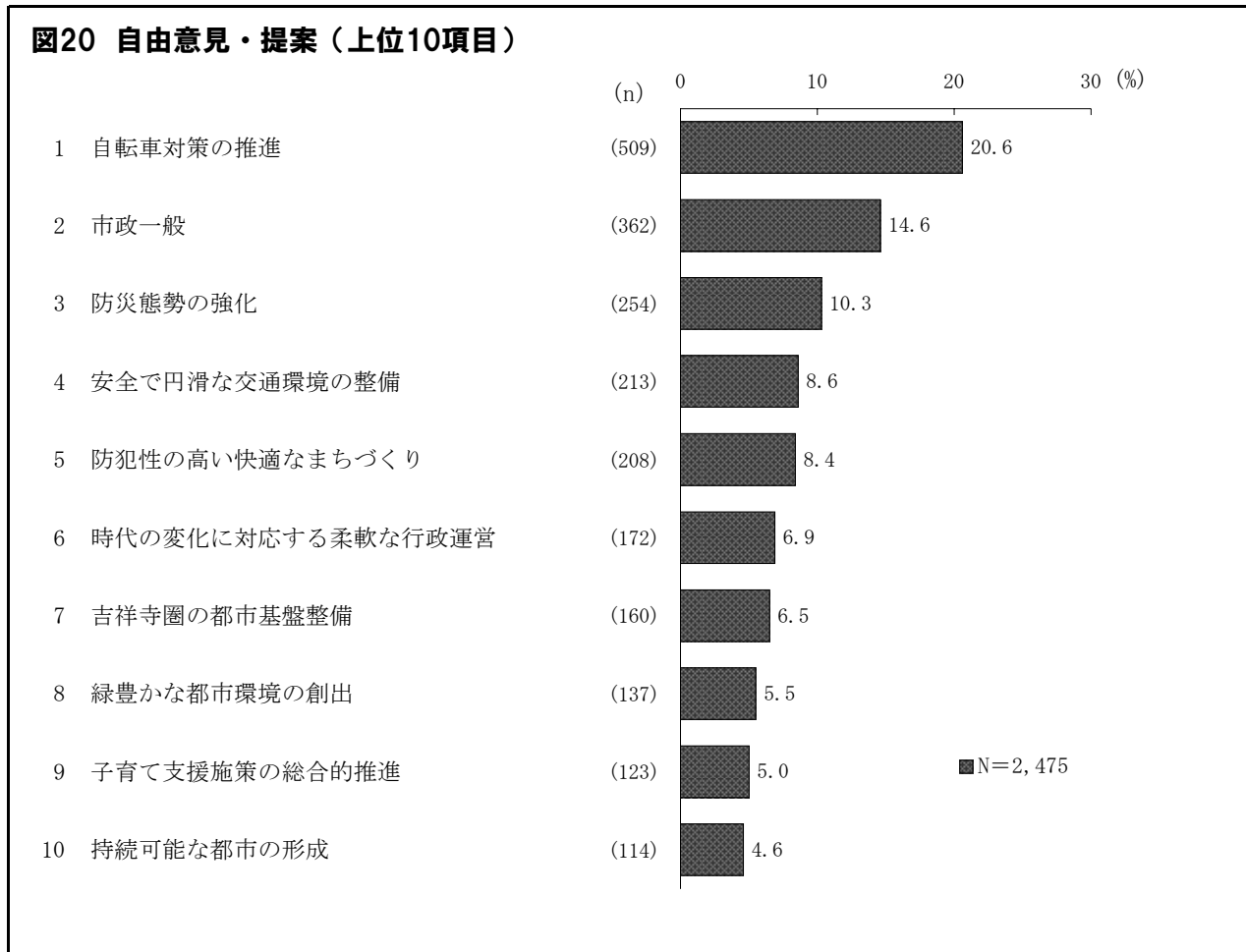


自由回答の中で最も意見が多かったのは、昨年と同様に「都市基盤」の45.7%でした。次に「緑・環境・市民生活」（32.6%）の順でした。

昨年との比較では、「緑・環境・市民生活」と「行・財政」が昨年より意見・提案の回答率が高くなり、「緑・環境・市民生活」は昨年度より7.4ポイント高くなりました。

## (2) 自由意見・提案の上位10項目

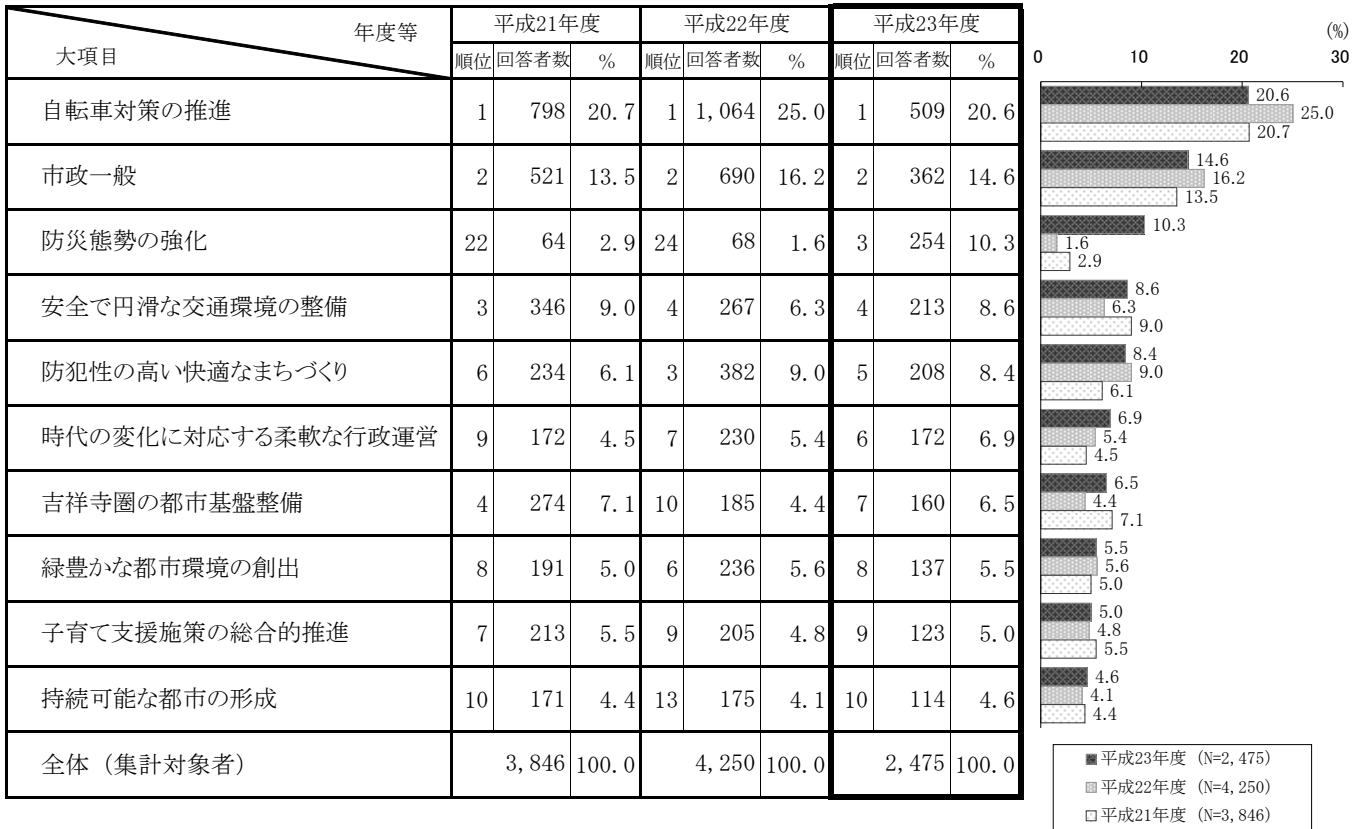
第四期長期計画・調整計画の施策体系の基本施策に分類して、集計した結果、上位10項目は図20のとおりになりました。集計・分析にあたり、「自転車対策の推進」については、長期計画の施策体系では、「安全で円滑な移動環境の整備」の1項目ですが、市民要望が多いことから、独立項目として取り扱っています。また、市政のあり方についての意見等、施策の体系に分類できない内容については、新たな分類項目として設定しています。なお、各項目の回答数については、P45～66をご覧ください。



「自転車対策の推進」が20.6%と約2割の方から意見や提案をいただきました。ついで「市政一般」(14.6%)、「防災態勢の強化」(10.3%)の順になりました。

(3) 経年比較

図表21 自由意見・提案：経年比較別（上位10項目）

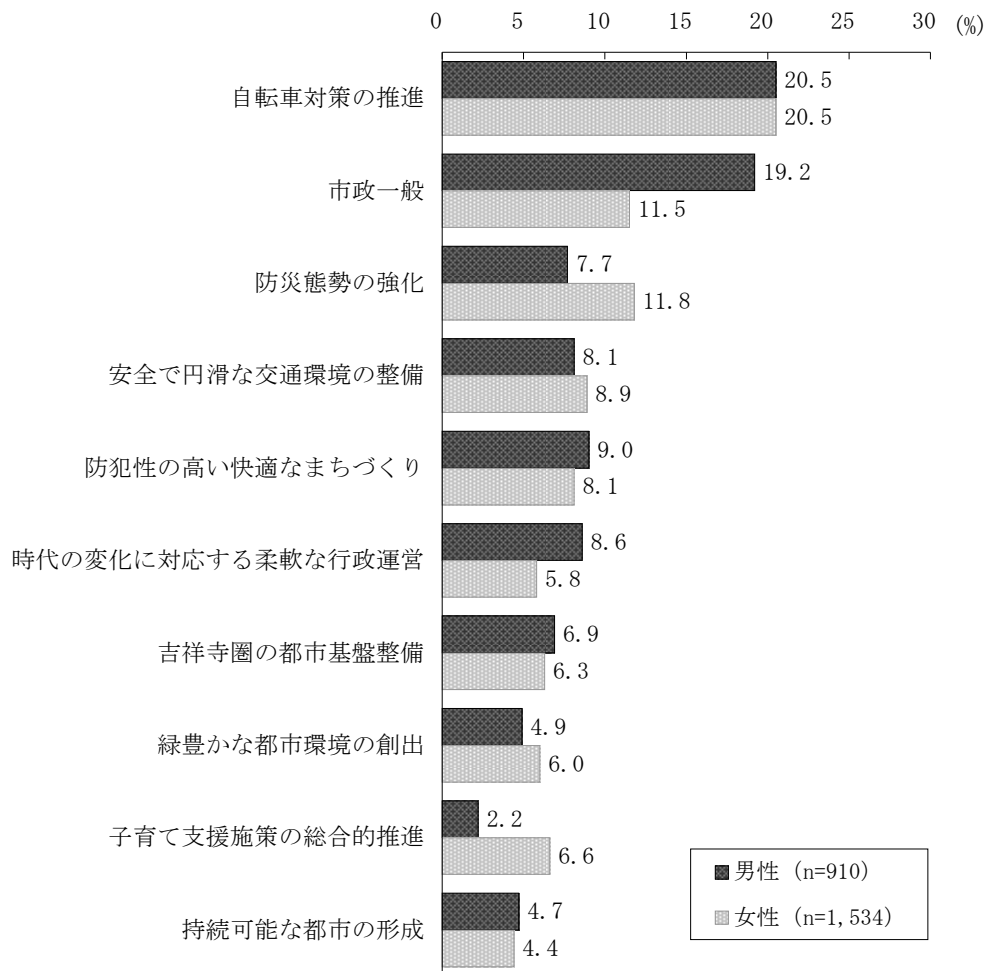


上位2項目は3年間同じ順位になりました。

「防災態勢の強化」は一昨年度の第22位、昨年度の第24位から、今年度は第3位になりました。これは平成23年3月11日の東日本大震災の影響により、防災への意識が高まり、意見が増えたものと考えられます。

(4) 性別比較

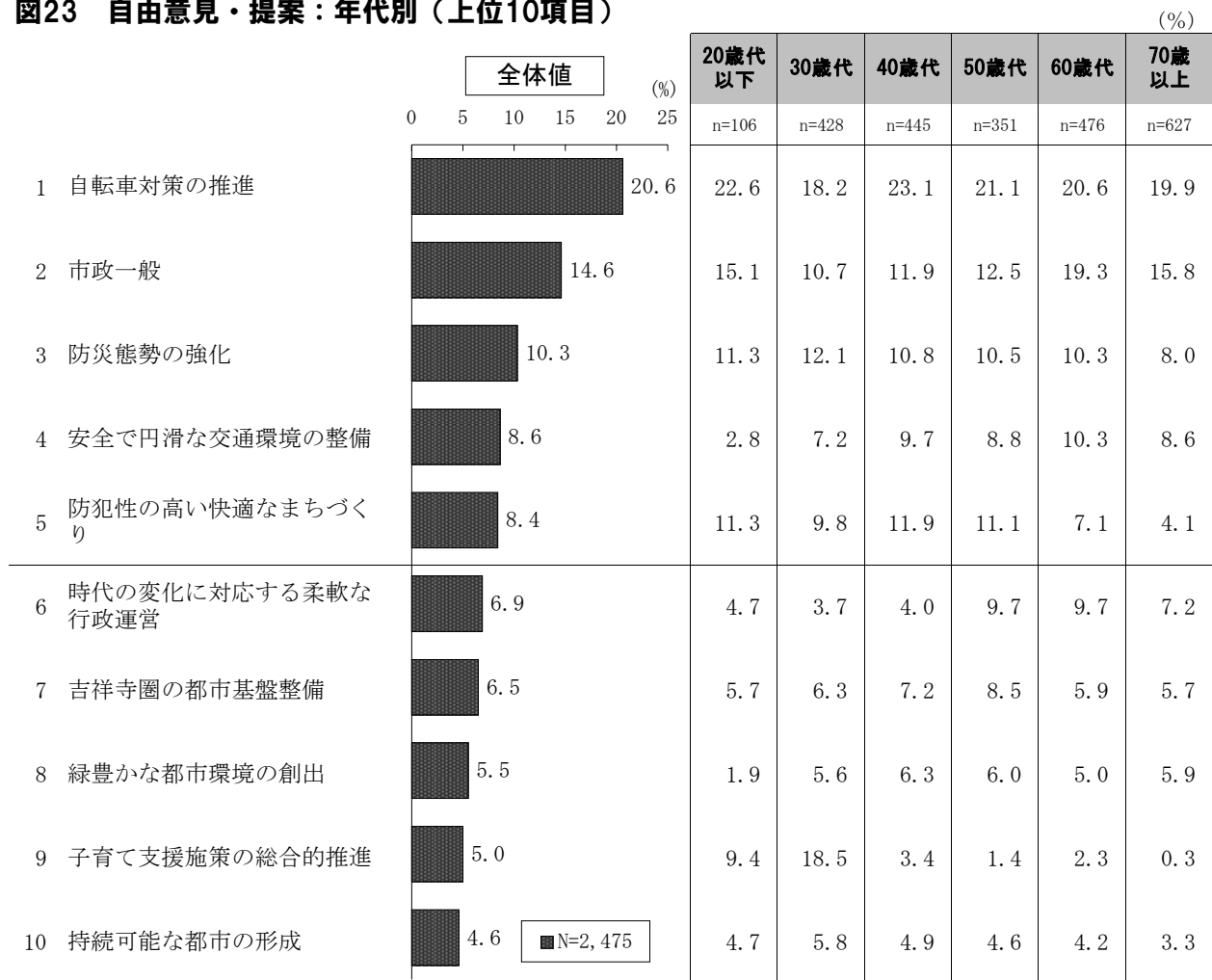
図22 自由意見・提案：性別（上位10項目）



性別では、「市政一般」は男性が7.7ポイント高く、「子育て支援施策の総合的推進」は女性が4.4ポイント、「防災態勢の強化」は女性が4.1ポイント高くなっています。

(5) 年代別比較

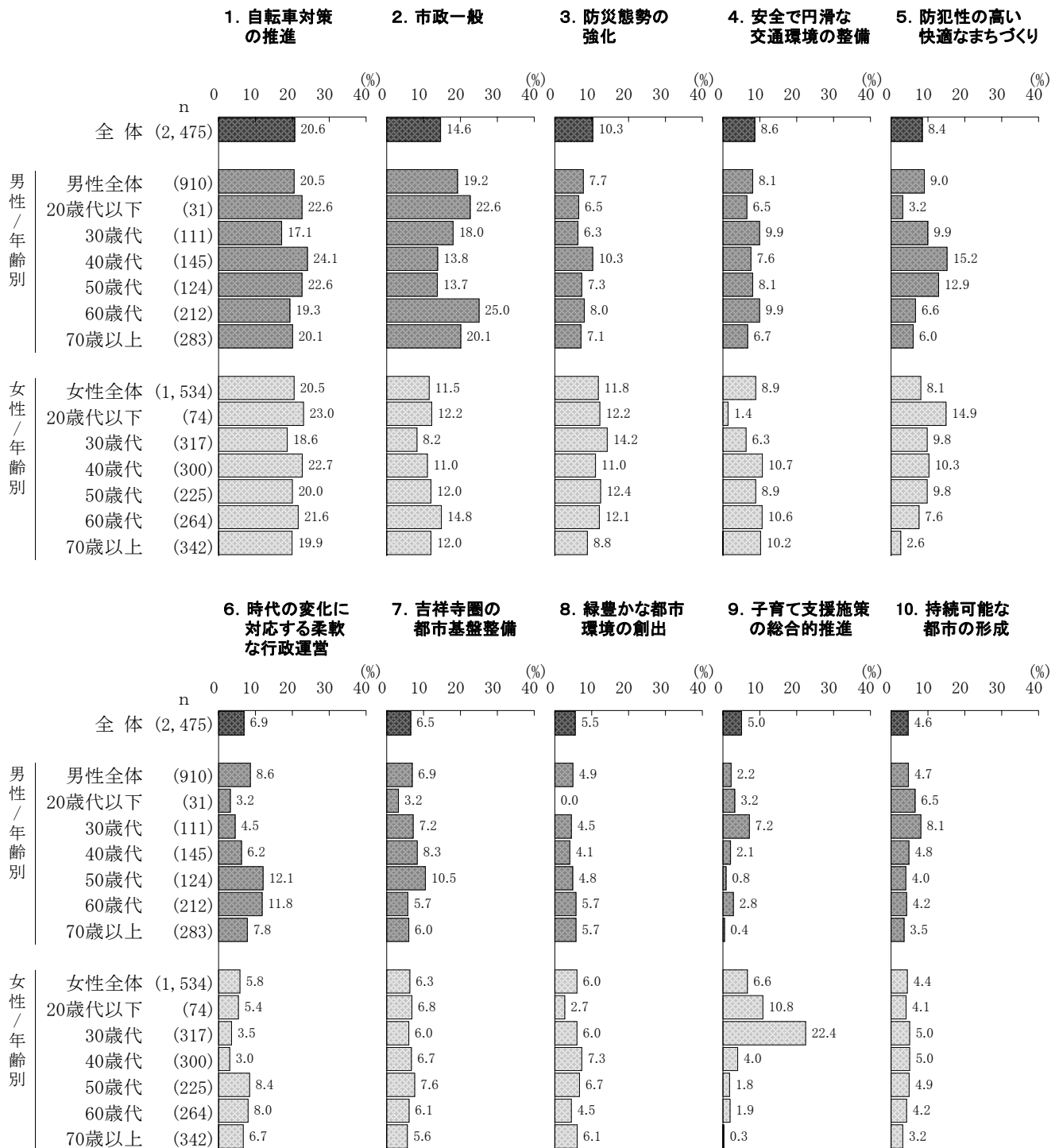
図23 自由意見・提案：年代別（上位10項目）



年代別による差が大きいのは、「子育て支援施策の総合的推進」の1項目でした。「子育て支援施策の総合的推進」は全体では5.0%であるのに対し、30歳代は18.5%と高くなっています。

(6) 性・年代別比較

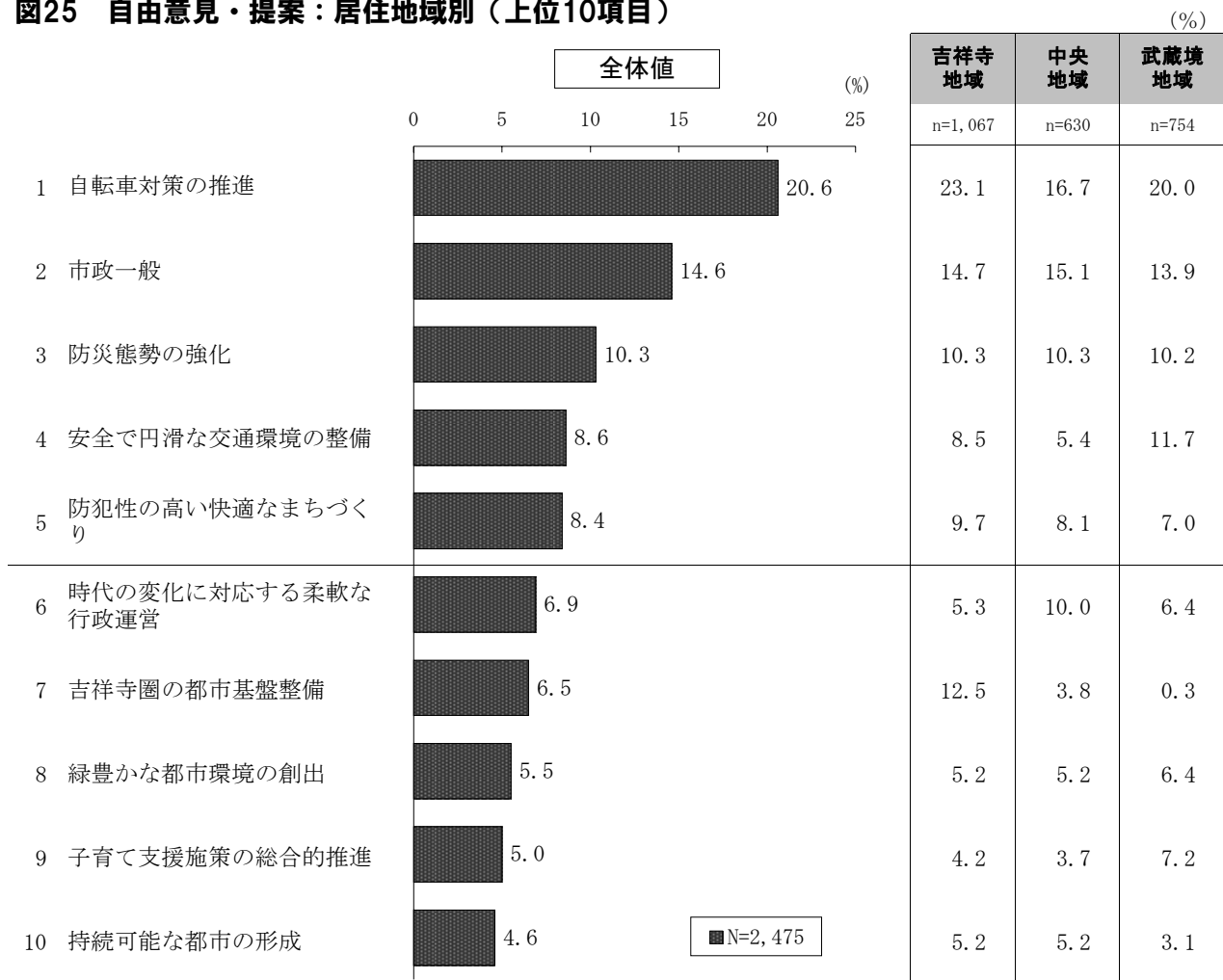
図24 自由意見・提案：性・年代別（上位10項目）



性・年代別による差が大きいのは、「子育て支援施策の総合的推進」で、男女ともに30歳代で高く、特に女性の30歳代では22.4%であり、他の年代と比較して高くなっています。

(7) 居住地域別比較

図25 自由意見・提案：居住地域別（上位10項目）



地域別による差が大きいのは、「吉祥寺圏の都市基盤整備」の1項目のみで、その他の項目では地域別による大きな差は見られませんでした。

「吉祥寺圏の都市基盤整備」は、全体値6.5%に対して、吉祥寺地域では12.5%と高くなっており、中央地域（3.8%）、武蔵境地域（0.3%）では低くなっています。